

編集後記

進化の過程では、骨よりも軟骨が先に出現し、太古の海に軟骨魚類が生まれました。生命活動に必要なカルシウムのない河川に活動の場を移した硬骨魚類の先祖はカルシウムを再利用するための腎臓とそれを貯蔵する骨を軟骨原器内に進化させ、結果として骨格を形成します。約3億7千万年前、デボン紀に「魚から四足動物への移行」が起こります。チクターリクは鱗(ひれ)の中にある骨と軟骨から関節を創り、体重を支える四肢を形成します。当初は重力に耐えられず、ワニのように重心が低い動物でしたが、四肢は体幹を地上より徐々に持ち上げ、重心を高くします。地上に上がった四足動物のうち、約6,500万年前に霊長類が分かれます。そのうち、約200万年に二足直立歩行を得たホモ属が出現し、ホモ・ネアンデルターレンシスは滅亡しますが、約40～25万年前に現れたホモ・サピエンスは生き残ります。生き残るだけでなく、社会・経済・歴史・技術・文化・新規性をもった“賢い人”という名のホモ・サピエンスは、文明社会を築くまでに至ります。そして、疾病の克服や公衆衛生の発達によって、今やかつてないほどの長寿をも手にすることができました。

しかし、太古の海で生まれた軟骨細胞にとって、まさか地上に上がって重力と対決しながら、ここまで長生きするとは予想だにできなかったのではないのでしょうか。いずれ対峙しなければならぬ関節変性の必然に対して、新しい生物学的な関節を創る生物学的関節再建はこれを克服しようとする、人間の叡智が結集した方法と言ったら言い過ぎでしょうか。しかし、いまだ開発の途上にあります。是非、後進の皆様の新しい発想とたゆまぬ研究の推進を切望します。

(内尾祐司)

令和6年10月19日発行

関節外科－基礎と臨床－ Journal of Joint Surgery Vol.43 No.10

発行：年14回（年12回発行+増刊号2回）

編集顧問 高倉義典／進藤裕幸／筒井廣明／吉矢晋一

編集主幹 帖佐悦男

編集委員 田中康仁／岩堀裕介／内尾祐司／尾崎敏文／高平尚伸／岡崎 賢／國吉一樹／大鳥精司

発行人 吉田富生

発行 (株)メジカルビュー社

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-30

TEL 03-5228-2050／FAX 03-5228-2059

ホームページ <https://www.medicalview.co.jp>

email eigyo@medicalview.co.jp（営業部）

jjs@medicalview.co.jp（『関節外科』編集部）

印刷所 三報社印刷（株）／〒136-0071 東京都江東区亀戸7-2-12

- ・本誌に掲載された著作物の複製権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、上映権、データベースへの取り込みおよび公衆送信権（送信可能化権を含む）、譲渡権等は(株)メジカルビュー社が保有します。
- ・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, email info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。
- ・本誌をコピー、スキャン、デジタルデータ化するなどの複製を無許諾で行う行為は、著作権法上での限られた例外（「私的使用のための複製」など）を除き禁じられています。大学、病院、企業などにおいて、研究活動、診察を含み業務上使用する目的で上記の行為を行うことは私的使用には該当せず違法です。また私的使用のためであっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

広告申込先：(株)文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 宮田ビル5階 TEL 03-3814-8541